



2011.01

住まいづくりの「イング」から季節毎の住まい方情報誌

笑顔あふれるあたたかい家づくり

くらし便利ふゆ



株式会社イング

秋田市飯島字砂田107-13

インフルエンザ対策で加湿をするか、建物の健康とカビのない生活のために除湿をするか？ バランスが大事で

『温湿度計を設置して我が家の環境を知ろう！！』

同じ空間(屋内)に寒暖の差が大きいと暖かく多量の水分を持った空気は、寒いところでいっそう結露しやすくなります。温度差の少ない空間では、水分量のある空気でも、結露を防ぎやすくなります。

空気中に含まれる水分は、空気が冷えたり、冷たい物体にふれると、保てる最大量(飽和水蒸気量)が下がり、オーバーした水分が水滴となって現れます。これが結露ですね。場所場所の温度によって、でかたが変わります。温度と湿度の関係をグラフで見てください。

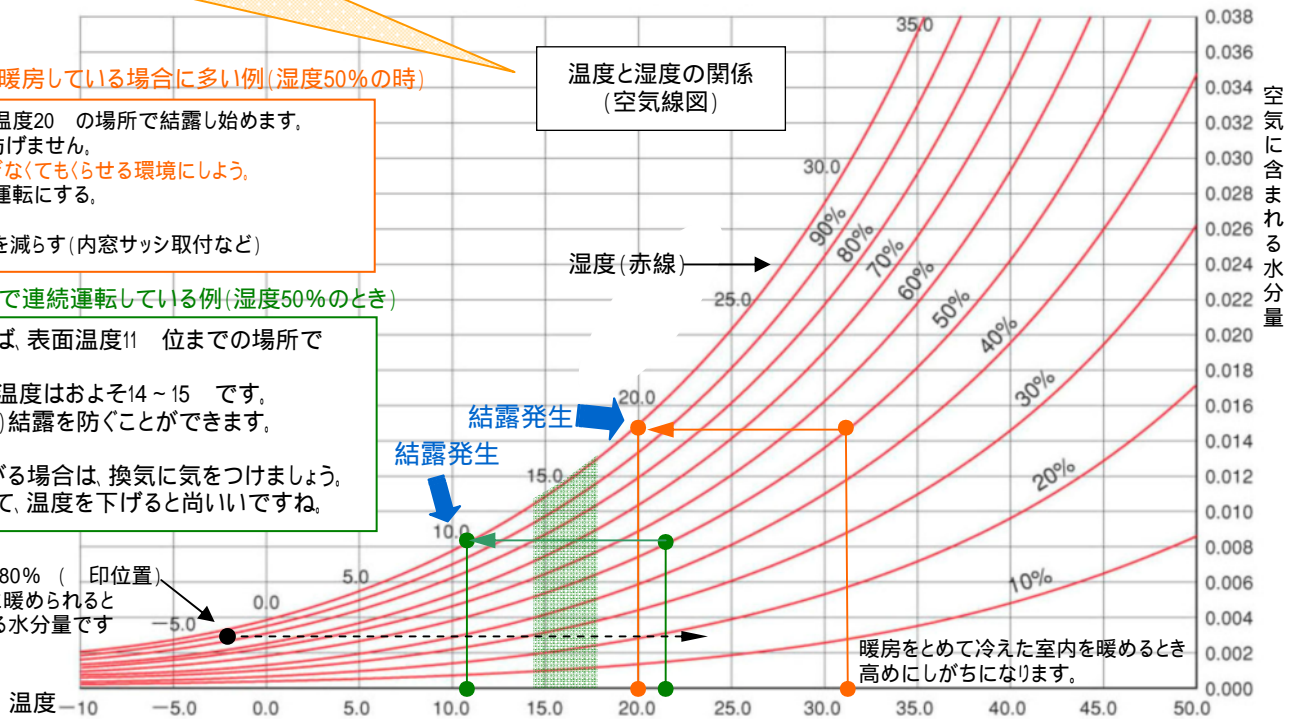
局所の暖房で強めに暖房している場合に多い例(湿度50%の時)

30 を超えると、表面温度20 の場所で結露し始めます。大概の窓ガラスでは防げません。
対策/ 温度を上げすぎなくてもくらせる環境にしよう。暖房を弱めて連続運転にする。こたつを用いる。温度の下がる場所を減らす(内窓サッシ取付など)

全館暖房を低い温度で連続運転している例(湿度50%のとき)

22 の温度であれば、表面温度11 位までの場所で結露が起きません。ペアガラスなら表面温度はおおよそ14~15 です。(外気温度0 の時) 結露を防ぐことができます。
ポイント
さらに湿度が上がる場合は、換気に気をつけましょう。衣類を一枚重ねて、温度を下げると尚いいですね。

冬のある日の秋田市
外気温-0.8 湿度80% (印位置)
室内に入って25 に暖められると湿度15%相当になる水分量です



<参考> 人が感じる暖かさ = (暖房の温度 + 周辺の壁温度) ÷ 2 暖房機の設定だけで希望の温度は得られません。

今すぐできる結露対策 (目安です。詳しくは、おたずねください。)

- 湿度は、50%以下に。長時間の70%以上は、ピーポーピーポー。余分な水分は、換気扇で。時には窓を開けて。水分のたまりやすい隅角下部の空気の流れを良くしましょう。
- 押入の物は、壁にぴったりつけないように。壁にもすのこを立てかけて。
- 押入の戸は、常に少し開けて熱がいくように。
- 押入の位置によって収納する物を考えるのも効果的。(衣類・寝具は家の中心側の押入に、外壁側の押入には、かびにくいものを。)
- 家具と床・壁にも2~5cmくらいのすき間を設けましょう。
- 室温は、適温を保ちあげすぎない。20~23 に保ちましょう。
- 開放型の石油暖房機は、燃やした石油と同量の水分が出ます。状況を見ながら使しましょう。
- 炊事の時にはレンジフードにスイッチオン。使う予定のないやかんはあきらめましょう。

インフルエンザ対策

インフルエンザには、のどを乾燥から守りウィルスをふやさないことが肝心。基本の手洗い・うがいとともに、特にのどが乾きやすい就寝中のケアが大事のようです。枕元に小型の加湿器を置いたり、ぬれタオルを下げて加湿しましょう。薄タオルの方が加湿効果早いです。(決してかぶらないでください) 苦しくないようであればマスクをしてもいいでしょう。専用のぬれマスクもあります。ご自愛ください。

もうすぐは~るですね
ポーホケキヨ
私はペンギンですが



住まいのご相談
お問い合わせは—

イングのホームページ [秋田イング]で検索 問い合わせフォームより
電話にて TEL018-857-0795

